

木枯らし

Em Em D Am C G D Em Em D Am C G D

もうこれ以上ここにはいられない

何もさえぎるものすらなくて

ひとり残る妻いろのE1ログサが

一枚だけ強く立つ

誰に認められなくても

この気持ち譲れない

だけビニーズにも寄り添えられていない

ここにいる資格もない

相手にされない、冷たいの中

そしてどこにもなく木枯らし

冷たいだけでない

モーションになった線路づた.. 独り歩き

スキマをらけの線路の柵の手前の

雨風にさらされた舗装の色が

ヤケに綺麗に映っている

誰に認められなくても

信じたことやめる気はない

だけじゃ見たくないことも見ていない

確証にイマスかかること

いちばん恐れていたのに

そんなところになく木枯らし

冷たいだけでない